

'13.1.19(土) YRW 御菓子所 東角園 吉良の三人衆 歴史と文化に出会う径

御菓子所 東角園

TEL:0563-35-3555 〒444-0521

幡豆郡吉良町大字上横須賀字菱池3番地

名鉄西尾蒲郡線「上横須賀」駅徒歩3分

休日:隔週水曜日 受付:9:00~18:00 までにG.

コース:500選 10km・18km

◇ 店頭にYRW基地看板 MAPはA4で文字小さいが
カラーの撥水紙 地図も丁寧に作られている (2009版)

前半(=ショートコース 10km)は【見どころ】が多く、
ほとんど 観光モード

・・ といっても、寒いからか それらしき人はいなかった。

後半は 歩きやすい堤防や遊歩道が大半で
スピードアップして 歩いた気分になった。

ゴールして基地でのお茶の接待、菓子を買って我家へ。

「日本ウォーキング協会認証 コース矢印」があり
ほぼコース通り歩けた。

(10km分岐看板の位置が異なり、若干のコースはずれ)

日差しが出て 体感では10℃近くまで上がった？
堤防を歩いた時に、少し風があったが上着を脱いだ。



【コースの利便性】

1. ウオーキングコースにのって便利。コース利用料 200円を支払い、コースマップを受け取ります。
2. コースのウオーキングコースにのって歩くと、お寺や神社のバス停に徒歩10分以内で到着します。
3. コースを始めて利用される方は、古市駅西口のバス停に到着後、徒歩10分以内で到着します。

【見どころガイド】

- ◇ 反骨精神を持ち、ロマンを求めた小説「人生劇場」の作者尾崎士郎。義理と人情に生きた浪曲・旗本「荒神山の血縁」の古縁の古。
- ◇ 歌舞伎・芝居の「北田蔵」で名高い古市上野介義典。この三人は、この三人を慕い、旗本として「古市三人衆」といわれる。この三人衆の生家や菩提寺、古市・嵐山を散策し、日本人の心の原点に触れることができる。
- ◇ 華厳寺：古市公の木像や古市家墓所があり、隠れ家と見えながら、本牧師の小道で通る嵐山山頂には見事な寺である。
- ◇ 花田寺：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。
- ◇ 金剛寺：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。
- ◇ 東山神社：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。
- ◇ 古市神社：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。
- ◇ 古市神社：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。
- ◇ 古市神社：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。
- ◇ 古市神社：古市公の菩提寺、古市公の菩提寺である。二は、古市文化財の重要文化財として、古市公の菩提寺の菩提寺である。

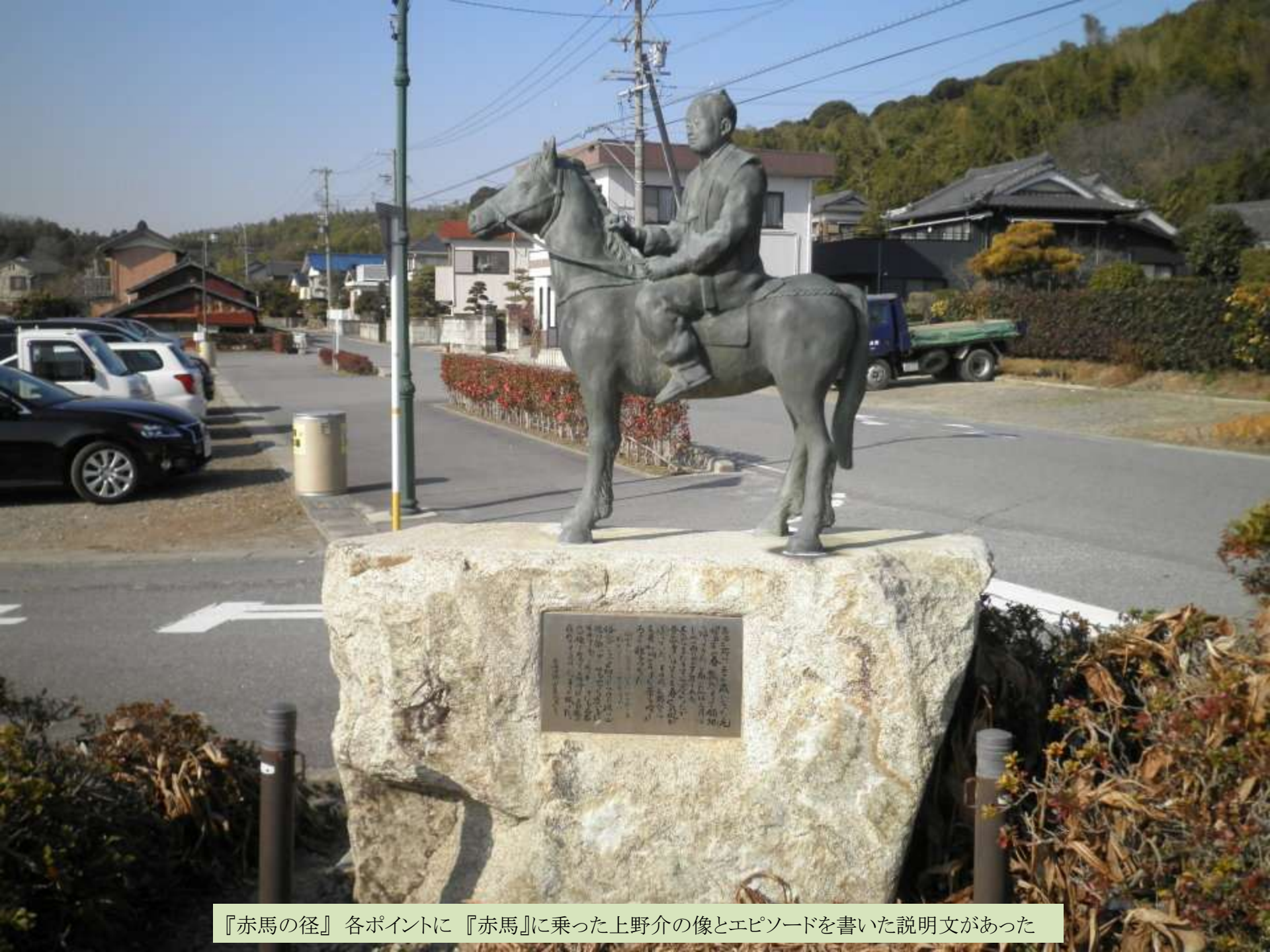
10・18kmの分岐矢印が
一本手前の路地にあり
とまどった



出だし・・・「生誕の地」はまだ・・・？ と、戸惑った。 前日の歩いたマップ尺度の半分になっており、感覚を掴むのにしばらくかかったコースは吉良の三人衆を巡る:「人生劇場」の尾崎士郎・「義理と人情」に生きた 吉良の仁吉・「忠臣蔵」で名高い 吉良上野介



こちらは 吉良の仁吉の墓所がある 源徳寺



『赤馬の径』 各ポイントに『赤馬』に乗った上野介の像とエピソードを書いた説明文があった



竹林～黄金堤に向かう ここにも『日本ウォーキング協会認定 ・・コース案内板』・・ YRWの矢印のあるコースは初めて



ここが 黄金こがね堤「吉良さん(吉良上野介義央よしひさ) 善政の最たるものが、この黄金堤の築堤」と説明されている



東条城 跡 .. 雰囲気を出すために再現された櫓 .. お城というより、砦



10kmコースとの分岐も過ぎ 『友国』交差点で折れて、この矢崎川沿いに南下して正面の山の麓にある 金蓮寺へ



金蓮寺弥陀堂:国宝 昭和29年解体修理で檜皮葺に復元し 翌年国宝指定された・・「看板一枚の国宝もあるんだ」と、感心する



ほぼ直線の 2km余り北上すると、ゴールの基地はすぐ



『ただいま』・・『お疲れ様、お茶でもどうぞ！』といってお茶菓子付きで接待された。お菓子を買ってしまった。 商売上手な基地だった